

バチルス・サブチリス由来のリゾチーム 23A、組換え

Cat. No. NATE-1455

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

リゾチーム（ムラミダーゼまたはN-アセチルムラミドグリカンヒドロラーゼとも呼ばれる）は、グリコシドヒドロラーゼです。これらは、ペプチドグリカン内のN-アセチルムラミン酸とN-アセチル-D-グルコサミン残基の間の1,4-ペータ結合の加水分解を触媒することによって細菌の細胞壁を損傷する酵素（EC 3.2.1.17）です。また、キトデキストリン内のN-アセチル-D-グルコサミン残基の間でも同様です。リゾチームは、唾液、人間の母乳、粘液などの多くの分泌物に豊富に含まれています。また、マクロファージや多形核白血球（PMNs）の細胞質顆粒にも存在します。大量のリゾチームは卵白に含まれています。C型リゾチームは、配列と構造においてα-ラクトアルブミンと密接に関連しており、同じファミリーの一部となっています。ヒトでは、リゾチーム酵素はLYZ遺伝子によってコードされています。

別名

ムラミダーゼ; グロブリン G; ムコペプチドグルコヒドロラーゼ; グロブリン G1; N,O-ジアセチルムラミダーゼ; リゾチーム g; L-7001; 1,4-N-アセチルムラミダーゼ; ムコペプチド N-アセチルムラモイルヒドロラーゼ; PR1-リゾチーム; リゾチーム; LYZ; LZM; EC 3.2.1.17; 9001-63-2

製品情報

種	バチルス・サブチリス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.17
CAS登録番号	9001-63-2
分子量	20.5 kDa
純度	>90%はSDS-PAGEによる
濃度	1 mg/mL
最適pH	6.0-7.0
最適温度	32 °C
特異性	細胞壁ペプチドグリカン

保管・発送情報

保存方法

この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。